

寺の存続は自明か ～お寺って何してるの？～

都市部への人口流動をはじめとする社会構造の変化の中で、お寺と門徒の関わりも変化し『寺院消滅』という言葉さえ聞かれるようになりました。そのような時代社会にあって本当に「寺の存続は自明」でしょうか？

本会では、「お寺って何してるの？」をテーマに、寺院に生活する者もご門徒も共に、自分にとって、お寺とはどんな場所なのか？どんな場としたいのか？どうしてこれまで相続されてきたのか？を考えてみたいと思います。

お仲間もお誘いあわせのうえ、ぜひともご参加ください。

日 時 4月24日（火）13:30～17:30

（閉会后、講師を囲んでの懇親会があります）

会 場 富山東別院会館 1階 研修ホール
（富山市総曲輪2丁目8-29）

講 師 太田浩史氏（高岡教区大福寺住職）

参加費 500円（懇親会費は別途）

その他 事前申し込み不要

主 催

富山教区教化委員会 社会教化小委員会

お問合せ

真宗大谷派 富山教務所(担当:鷺尾・藤宗)

TEL:076-421-9770 E-mail:toyama@higashihonganji.or.jp

